

企画アイデア

(第2回実行委員会が出た意見の整理と第3回実行委員会が出た意見)

目的 (規約第2条)

NPO関係者(企業・行政等を含む)が、NPO法施行10周年、みえパートナーシップ宣言10周年の機会に、これまでの10年をふりかえり、今後の10年を考えることを目的とする。

分類	アイデア(当日)	アイデア(事前取組)	意見
メイン会場	①10年のふりかえり	・三重県の取組の説明 ・アンケート(聞き取り)調査	・時系列と他社比較分析
	②全体で考えるもの	・基調講演 ・三者鼎談 ・パネルディスカッション ・円卓会議	・会場参加型(旗揚げ)
	③分かれて考えるもの	・テーマ別分科会 ・グループ討議 ・ワークショップ	・流れをつくる ・コーディネーターによる課題整理が必要 ・テーマは「アンケート結果」や「NPOが困っていること」
サブ会場	④アイスブレイク	・NPOクイズ(賞品も) ・10年間ご苦労様表彰	
	⑤活動紹介	・企業展・オープンキャンパス ・ブース展示 ・ポスターセッション	・どでかい活動団体地図作り ・団体の活動カタログ作り ・今後の連携につなげる

第3回で出た意見

・MGISを使って何かできないか
・議論のテーマは何か

対象:NPO関係者(企業・行政等を含む)
形式:参加型

MGISを使って何かできないか
議論のテーマは何か

メイン会場

時間	アイデア(当日)	時間	場所	意見
13:00-13:30	三重県(NPO関係者)の取組の説明 + 社会情勢、他県の取組 + 協働、パートナーシップ宣言	30分	イベント情報コーナー	・時系列と他社比較分析 ・資料をみながらふりかえる
13:30-14:30	基調講演	60分	イベント情報コーナー	全国的なNPOの状況、これからNPOがめざすこと、NPO自身が取り組まなくてはいけないこと、組織のあり方、社会を変えられたのか、ミッションを達成できたのか、本来のNPOのあり方
14:30-14:40	休憩			
14:40-	テーマ別分科会(5つ?) ex.グループ討議、ワークショップ <input type="checkbox"/> 個別の団体の課題 (1)資金確保 (2)会員確保 (3)スタッフ確保 <input type="checkbox"/> 連携の課題 (4)協働のあり方、進め方 (5)NPOと地縁組織との付き合い方 <input type="checkbox"/> 中間支援の課題 (6)中間支援のあり方			・流れをつくる ・コーディネーターによる課題整理が必要 ・テーマは「アンケート結果」や「NPOが困っていること」 ・アンケート(聞き取り)調査 ・会場参加型(旗揚げ) ・NPOは社会の課題にどう関わるか ・NPOは地域の自治にどう絡むか 市民社会研究所が担当を希望
④アイスブレイク	・NPOクイズ(賞品も) ・10年間ご苦労様表彰			

対象：NPO関係者（企業・行政等を含む）
形式：参加型

MGISを使って何かできないか
議論のテーマは何か

サブ会場

時間	アイデア(当日)	時間	場所	意見
④アイスブレイク	・NPOクイズ(賞品も) ・10年間ご苦労様表彰			
⑤展示	・10年に関する展示			・今後の連携につなげる ・10年間の年表作り ・どでかい活動団体地図作り ・団体の活動カタログ作り ※一般を対象としていないため、活動紹介のブースは設置しない。

第3回実行委員会メモ

- 分科会のテーマは、MLでやり取りし、次回までにある程度固める
- アンケートの内容もMLで案を出してもらい次回固める。
- どの場所を使ってするか(収容人数)
- (基調講演の)議題のテーマは何か
- MGISを使う?
- 分科会の後、どのようにまとめるか

アンケートの実施について確認できた事

どのよう に使うか	情報を収集し、分析し、13日の分科会で議論を深めるための資料として利用する。
誰に	10年にこだわることはない NPO法人(法の10周年だから) 1団体1名、代表者宛
何を	①あなたにとって10年はどうでしたか ②三重県はどうだったか ・パートナーシップ宣言を知っていますか